資料４

ワンストップ・サービス・デイにおいて福祉事務所等を紹介した方に関する詳細情報

年齢、 性別等	ワンストップ・サービス・デイ における相談内容	紹介機関	申請手続きなどの 進行状況	本人の満足度、評価 その他所見
５０歳代、 男性 （外国人）	失業期間が長期となり、生活が厳しい状況となっており、アパートの家賃等、生活費に関する相談を受けたため、福祉事務所の窓口へ誘導。	福祉事務所	１２月１日 申請受理	雇用促進住宅、市営住宅等の家賃が安い物件を探していたが、抽選ではずれる等不調に終わっている。言葉の問題も有り、生活相談も思うように出来なかったところ、ワンストップ・サービス・デイを知り、相談に来た。 当日は通訳を配置しており、福祉事務所への取り次ぎ及びその後の相談もスムーズに出来たことから、翌日に住宅手当の申請を行い受理された。 外国人の場合、言葉の問題から十分な説明が受けられず、支援が受けられていない場合もあることから、今回のワンストップ・サービス・デイには通訳も配置されており、助かった。
３０歳代、 男性	現在の家賃の目途が立たない、 食費が払えないとの相談 ［ハローワーク及び社会福祉協議会窓口で相談］	○○市○○区社会福祉協議会を案内	当日中に○○区社会福祉協議会を訪問して、総合支援資金貸付の生活支援費（１５万円）について申請	当日中に社会福祉協議会に行って申請書を受理していただき大変満足している。 ワンストップ→○○区社会福祉協議会→申請手続き終了と早急な対応が得られ良かった。

５０歳代、男性	自営業を廃業。１１月末まで賃貸契約していたアパートは本日退居となる。生活資金は完全に底をついており借金もできない状況。狭心症で通院していたがお金がないのでしばらく行っていない。仕事は心臓に負担をかけないで就業できる範囲で探す。	△△市役所及び△△市社会福祉協議会	住宅手当は申請受理。社協の貸付は行ってみたが時間がかかりそうなので申し込みするかどうか保留中。	制度のことがいろいろ聞けてよかった。住宅は離婚した妻のところに当面住ませてもらえることになった。昨日（12 月 1 日）は市役所で手続きができ、今日（12 月 2 日）は社協にいってきた。いろいろありがとうございました。明日（12 月 3 日）は安定所に再度仕事の相談に行きますのでよろしく。
４０歳代、女性	☆ハローワークの相談コーナーで以下の内容を相談。 ①本年１１月で雇用保険が支給終了となり、収入がない。 ②現在賃貸住宅に入居しているが、失業給付が終了した後は支払いが困難となり、退去させられることが予想されるので、家賃の補助の相談がしたい。 ③就職活動も続けているが、体調が今一つということもあり、不調が続いている。 ☆退職日が１９年１２月１０日（退職後、体調不良により雇用保険の受給期間延長を行った）であり、住宅手当等の支給期限（退職後２年）が迫っていた。	□□市地域福祉課（住宅手当担当）	☆申請期限が迫っているため、ワンストップの□□市の窓口において１１月３０日付けで仮受付を行い申請期間徒過を防いだ。 ☆その上で受付を正式に完了させるために１２月２６日までに必要書類を揃えた上で□□市へ来所することとなった。 ☆本人は現在は関係書類を準備中である。	☆本人からは、以下のコメントをいただいた。 ① ハローワークで説明した内容を、ハローワークの担当者が□□市担当者へ要約して伝えてくれたので、自分が言いたいことが的確に伝わったことに満足した。 ② その場で仮とはいえ「受付」してもらえたことで安心するとともに、来て良かったと思った。 ③ パンフレットだけでは内容がよく分からなかった。ワンストップで丁寧に説明してもらえたことで、制度の内容が分かったことも満足だった。 ④ ただ、今日は遠くの会場だったので交通費を要したが、交通費がいらない地元のハローワークで同じような取り組みを行って欲しいと思った。

４０歳代、男性	・職業相談：なかなか面接までたどり着けない ・総合就職資金：家賃の安価なところへ転居したい ・住宅手当：制度説明	◇◇区役所 社会福祉協議会	住宅手当及び総合支援資金の申請中	総合支援資金の制度説明を受けたが、その際住宅手当の申請が受けられるかもしれないと分かり、すぐ話を聞くことができた。当日ハローワークからは総合支援資金の連絡票をもらい、早速翌日に区役所へ出向き、手続きに必要な書類や、ハローワークで住宅手当の確認票も交付してもらったので、2日間で申請まで出来た。非常にスピーディで満足している。
５０歳代、男性	１１月３０日㈱〇〇サービス紹介 この仕事では月６０，０００円位（試用期間）では３ヶ月間はやっていけないと生活費の補てんを希望。（但し、正社員になれば、１５万円位であれば生活可）	××市役所 生活保護 ××市社会福祉協議会	１２月２日現在、社会福祉協議会、小口資金５万円 ××市生活福祉課 １～２月は、生活保護費支給	１２月１日採用との連絡を会社より受け １２月２日生活保護課、××社協に親切に対応してもらって、仕事もがんばろうと張り切っている。 １１月３０日ワンストップ・サービス・デイであったことは、本当にラッキーであり、こういう取り組みあれば、私のように仕事もみつかり、生活の援助もしてもらえる方が増えると思う。
４０歳代、男性	・応募しても、面接までいかない。 ・生活費が無くなりつつあり、家賃の支払いに困っている。	◎◎市 ◎◎区役所	１２月１日住宅手当の申請を提出。	・安定所職員、市の関係者の対応が親切だった。 ・今回のこの制度は、よかったと思うが、仕事はなかなか見つからない。